

個別の指導計画 学習の記録（成績原簿）

生活単元学習 単元「〇〇〇〇〇〇〇」

＜単元計画時＞

① 単元の期待する姿		② テーマ実現の中で育成を目指す資質・能力	
・単元において自分から自分で主体的に活動する具体的な活動の様子を示す。（研究概要参照）		・期待する姿が実現されたときにどんな知識・技能が身に付くか。（知・技） ・期待する姿が実現されたときにどんな思考力・判断力・表現力等が身に付くか。（思・判・表） ・期待する姿が実現されたときにどのような主体的に学習に取り組む態度が見られるか。（主）	
・各観点は後ろに付ける。（知・技）（思・判・表）（主） ・児童生徒や単元によっては該当しない観点もある。 ・手立てや活動内容などは書かない。（日々の記録に書く）		・以下の点も参考にして捉える。 ① 興味や関心を持って積極的に取り組む ② 見通しを持って粘り強く取り組む ③ 学習を次の学習につなげようとする	
参考「主体的な学びの視点（中教審答申 2018 年 12 月）」			
本単元に関わる支援内容	例) ①③⑦⑪	各教科との関連	例) 国 1 段階（1）ア 数 2 段階（1）Aア

・個別の指導計画「1年間の支援方針」の該当項目番号を記入

・学習指導要領から該当する目標の項目を記入

＜学習の記録＞

月 日	期待する姿	手立て	様子

＜単元途中での評価＞

◎学部ごとの取組による単元途中での評価。

- ・「②テーマ実現の中で育成を目指す資質・能力」の評価。
- ・期待する姿、テーマ実現の中で育成を目指す資質・能力の見直し
- ・手立ての再検討 など

評価をすることで指導支援の改善に生かす。

<学習の記録>

月 日	期待する姿	手立て	様子

- ・各観点は後ろに付ける。
(知・技)(思・判・表)(主)
- ・児童生徒や単元によっては該当しない観点もある。
- ・手立てや活動内容を書く。

<単元終了後>

③ 観点別による評価

- ・「②テーマ実現の中で育成を目指す資質・能力」を評価する。
 - ・～の（手立てがあったこと）で～できるようになった。
 - ・例）ダボ穴を空ける工程では、ドリルをドリル台に固定し、穴を空ける箇所に印を付けておくことで、自分でドリルを操作して正確に穴を空けることができるようになった。（知・技）
 - ・例）販売会に向けたポスターやチラシ作りの活動では、教師の様子や友達の様子を見ながら、好きな画材を色鮮やかなポスターを制作することができた。（思・判・表）
- ↓
- ・「②テーマ実現の中で育成を目指す資質・能力」は「①単元の期待する姿」を具体化したものであるため、結果として「①単元の期待する姿」を評価していることにつながる。

④ 通知表記載事項（えがおに転記）

- ・③を参考にして、通知表（えがお）用に文章にする。

今後の活動や支援に向けて（③を踏まえて）

- ・小学部はなし。
- ・小学部は③をえがおに転記。
- ・中学部、高等部は書く。

キーワード

研究の日常化、負担感のない様式、評価のしやすさ、通知表、指導要録との関連